

わかりやすい 藤沢市の財政 2009

健全化判断比率の解説

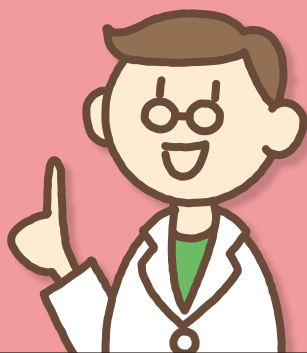
財政指標から見たふじさわの財政状況

平成21年度予算から見たふじさわの財政状況などを
解説しています



藤沢市の財政状況を
わかりやすく
解説しました。

藤 沢 市



- もくじ
- 1 市民生活を支える財政 ……………01
 - 2 財政健全化法と健全化判断比率等 ……03
 - 3 他の財政指標から
ふじさわの財政状況を見てみよう ……09
 - 4 平成21年度予算から
ふじさわの財政状況を見てみよう ……11
 - 5 借入金の残高はどのくらいあるの? ……16
 - 6 バランスシートで見る
ふじさわの財政状況 ……………17
 - ◆ ホームページをご覧ください
「藤沢市の借金時計」 ……………裏表紙

1

市民生活を支える財政

1 私たちの生活を支える重要な役割をはたしています

地方公共団体が行う行政サービスや公共事業などの行政活動を経済的な面からとらえたものを財政といいます。1年間の収入計画をもとにどのような行政施策をどれだけ支出していくかを計画したものが予算であり、また計画した予算をどのように執行したのか、その実績と成果を明らかにしたものが決算です。



- 財源としての収入の見込み
- 実施規模の見込み

財政的な計画
↓
予算

実施

●みなさんの生活のなかのさまざまな行政サービス



道路の建設・維持管理



ごみ・資源の収集



小・中学校の管理



高齢者への福祉サービス



保育園での保育サービス



体育館
図書館

こうしたたくさんの行政サービスを行っていく上で必要となるお金をやり繰りしているのが財政であり、市民生活を支えるとても重要な役割を果たしています。

日常生活に関わりの深い主な行政サービス

- 防災・安全対策
- 広報紙などによる広報活動
- ごみと資源の収集
- 検診や予防接種などの健康事業
- 学校の管理
- 高齢者等への福祉サービス
- 道路・公園の整備
- 公民館・スポーツ・文化施設の利用
- 消防・救急活動
- 緑地保全

2 ふじさわの財政はどんな状況なの？



市民生活と密接に関係している藤沢市の財政は、厳しい財政状況が続く中ではありますが、歳出の削減や可能な限りの財源確保に努めてきた結果、健全財政を維持できている状況にあります。

家計に例えると「子どもの教育費とか医療費などいろいろお金がかかるので、生活費を頑張って節約。会社勤めのお父さんのお給料だけでは厳しいので、お母さんもパート勤めをして家計をやり繰りしています。」というような状態です。

①市の借金は？

約**844億円**

10年前と比較すると
3.6%減少



②市に入った市税は？

約**766億円**

10年前と比較すると
3.3%減少



③市の歳出(かかったお金)は？

約**1,160億円**

10年前と比較すると
1.1%減少



※金額はいずれも平成19年度一般会計の決算額をもとにしています。

健全財政が維持できているかどうかは、次のような財政指標を比較分析することなどにより、財政状態を判断することができます。

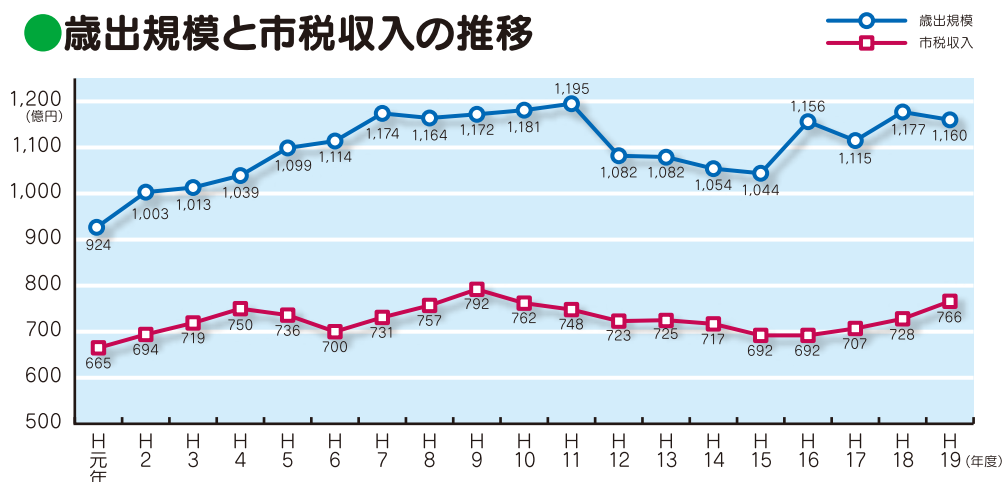
- ①健全化判断比率等の比較分析
- ②その他の財政指標の比較分析
- ③バランスシートなど財務諸表の作成による財務分析

これらの財政指標については、次ページ以降で解説していきます。

全国の自治体の多くが今、厳しい財政状況に置かれています。財政破綻したことにより財政再建団体となり国の管理下に置かれている自治体や、財政悪化により病院や市民ホールなどの施設閉鎖を迫られる自治体などが出ています。市が財政難に陥ると市民生活に大変大きな影響を与えることになります。

藤沢市では、現在まで財政の健全性を維持してきておりますが、2008年秋以降の急激な景気後退により、市税収入の影響など大変厳しい状況が今後見込まれています。このため、より一層の財政の健全性の確保に向けた財政運営が重要となりますので、行財政改革に取り組んでいきます。

●歳出規模と市税収入の推移



油断大敵…



2

財政健全化法と健全化判断比率等

1 財政健全化法って何ですか？

正しくは「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」といい、地方自治体の財政破綻を未然に防ぐことを目的として平成19年につくられました。この法律では、財政の健全度を示す比率を毎年公表することや、財政状況が悪化した場合にはその程度によって財政健全化計画や財政再生計画をつくることを義務付けています。



★地方自治体の財政の健全度を診断する指標が「健全化判断比率」

毎年度、議会への報告をした上で、住民に対し公表することを義務付けた4つの財政指標が「健全化判断比率」と呼ばれる財政指標です。



平成19年度決算に基づく指標値を使って、次ページ以降で順番に解説します。

★早期健全化基準と財政再生基準

財政が一定程度悪化しているため、早期の財政立て直しが必要と判断される基準値が「早期健全化基準」です。①～④の比率のいずれか一つでも、早期健全化基準以上になると、「財政健全化計画」を議会の議決を経て策定し、自治体が自主的に財政の立て直しを進めなければなりません。

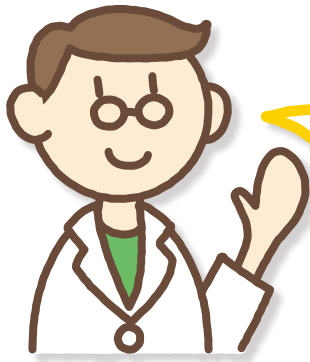
財政が更に悪化しているため、国や県の関与により確実な再生が必要と判断される基準値が「財政再生基準」です。①～③の比率のうち、いずれかがこの基準値以上になると、「財政再生計画」を議会の議決を経て策定し、確実な財政の再生に向けて財政の立て直しに着手することになります。

★ふじさわの財政は「健全段階」!

平成19年度決算に基づき算定した4つの健全化判断比率は、いずれの指標も早期健全化基準を下回り、財政状況が「健全段階」であることを示す結果となりました。藤沢市の財政の健全性は、財政健全化法上も問題のない状況となっています。

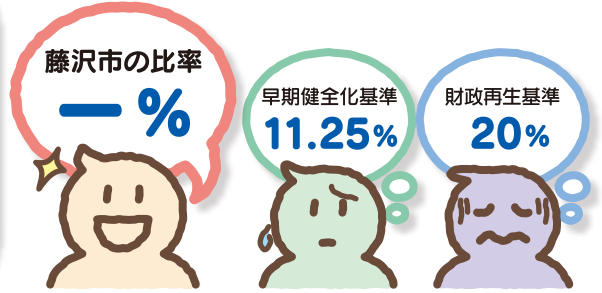


2 実質赤字比率はこんな指標です



実質赤字比率は、財政運営の悪化の度合いを示す指標です。まちづくりや福祉、教育などを行う一般会計などの赤字額の程度を表しています。

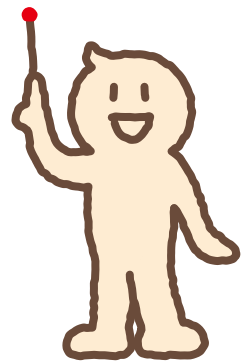
●実質赤字比率



※-％は、算定の結果、「実質赤字がない」ことを表しています。

(単位:千円)

算定対象となる一般会計等	実質黒字・赤字額
一般会計	6,566,286
墓園事業費特別会計	128,415
北部第二(三地区)土地区画整理事業費特別会計	0
柄沢特定土地区画整理事業費特別会計	0
④ 合計	6,694,701
① 標準財政規模	81,023,047
実質赤字比率 ④/①	-%



比率の計算は、一般会計及び3つの特別会計の実質赤字額の合計が、標準財政規模に対してどの位の割合かを計算します。上表のとおり4つの会計とも実質赤字額がありませんので、実質赤字比率は算定されませんでした。

早期健全化基準の基準値は11.25%で、標準財政規模からすると91億円を超えるような赤字とならない限り基準値以上とはなりません。

全国では2団体がこの早期健全化基準以上となり、23団体の市区町村に実質赤字額がありました。

★11.25%の早期健全化基準値を家計に置き換えてみると

夫の年収が予定していた年収よりも1割以上少なくなっているため、家計のやり繰りが厳しい状態で、家計が経済的に追い詰められて苦しい状態に達していることを示しています。

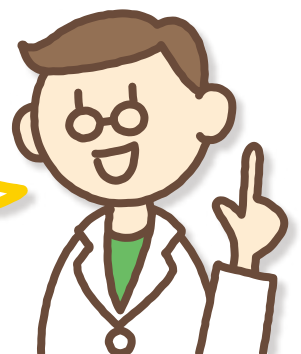


標準財政規模

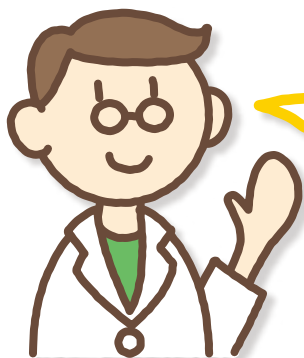
って何ですか？



地方公共団体が通常の行政サービスを提供する上で必要な一般財源(市税などの収入)の目安となる数値で、財政分析や財政指標の算出などに使われます。

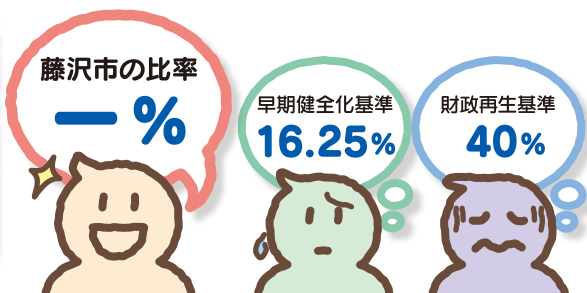


3 全会計の赤字率を見る連結実質赤字比率とは？



連結実質赤字比率は、市全体としての財政運営の悪化の度合いを示す指標です。全会計の赤字や黒字を合算して得られた市全体の赤字額の程度を表しています。

● 連結実質赤字比率



※-%は、算定の結果、「実質赤字がない」ことを表しています。

(単位:千円)

算定対象となる一般会計及び特別会計	実質黒字・赤字額
一般会計	6,566,286
墓園事業費特別会計	128,415
北部第二(三地区)土地区画整理事業費特別会計	0
柄沢特定土地区画整理事業費特別会計	0
国民健康保険事業費特別会計	818,170
介護保険事業費特別会計	742,764
老人保健事業費特別会計	△ 241,866
湘南台駐車場事業費特別会計	0
競輪事業費特別会計	352,824
算定対象となる企業会計	資金不足・剰余額
下水道事業費特別会計	1,019,404
市民病院事業会計	2,570,760
地方卸売市場事業費特別会計	0
① 合計	11,956,757
① 標準財政規模	81,023,047
連結実質赤字比率 ①/①	-%



比率の計算は、一般会計及び特別会計の実質黒字又は実質赤字と、企業会計の資金不足額又は資金剰余額とを全て合計して得られた赤字額が標準財政規模に対してどの位の割合かを計算します。全ての会計を合計しても実質赤字額がありませんので、連結実質赤字比率は算定されませんでした。

早期健全化基準の基準値は16.25%で、標準財政規模からすると132億円を超えるような連結赤字とならない限り基準値以上とはなりません。

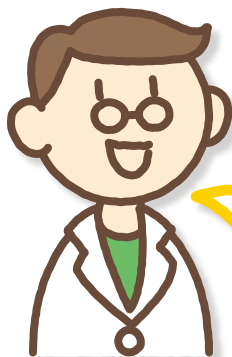
全国では11団体がこの早期健全化基準以上となり、71団体の市区町村に連結実質赤字額がありました。

★16.25%の早期健全化基準値を家計に置き換えてみると

会社勤めのお父さんのほか、家族がいろいろな商売をしているとした場合、家族全員の収入を合計しても家庭全体で16%以上も収入が少なくなっているため、家族全員の生活が経済的に追い詰められて苦しいという状態におちいっていることを示しています。



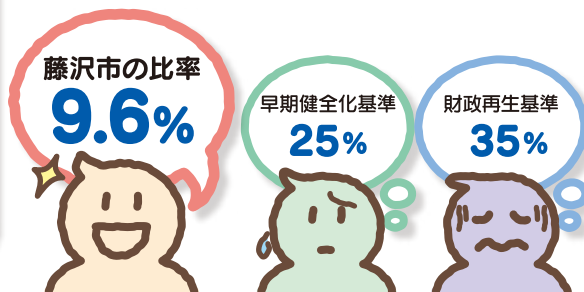
4 借金の返済率を表すのが実質公債費比率です



実質公債費比率は、市が返済した借金の返済率を表しており、財政の弾力性の度合いを示す指標です。

市が返済した借金とは、借入金の元金及び利子の返済額のほか、公営企業会計が借り入れた借入金の返済財源として一般会計が公営企業会計へ繰り出す額などがあります。

●実質公債費比率



年度	A 地方債元利償還金	B 準元利償還金	C 特定財源	D 元利償還金等に係る 基準財政需要額算入額	E 標準財政規模	実質公債費比率	
						(単位:千円)	(単位:%)
						単年度	3カ年平均
H17	9,847,822	9,281,418	3,550,584	8,189,609	78,067,434	10.6	9.6
H18	9,523,628	9,483,811	3,235,597	8,220,771	80,530,657	10.4	
H19	9,634,774	8,156,776	3,583,792	8,568,145	81,023,047	7.8	

※B準元利償還金とは、公営企業会計が借り入れた借入金の返済財源として一般会計が公営企業会計へ繰り出す額や公債費に準ずる債務負担行為額などをいいます。

※C特定財源とは、地方債償還額に充当した都市計画税、市営住宅使用料などをいいます。

※D元利償還金等に係る基準財政需要額算入額とは、地方交付税の算定上、合理的かつ妥当な水準で行政を行った場合の財政需要を算定したものを基準財政需要額といい、この基準財政需要額に算入される元利償還金及び準元利償還金をいいます。

$$\text{計算式} = \frac{A + B - (C + D)}{E - D}$$



実質公債費比率の計算は、借入金及び借入金に準ずる支出を加えた実質的な借金の返済額が、標準財政規模に対してどの位の割合かを求める計算となっており、3カ年にわたって計算を行い、その平均値が実質公債費比率となります。

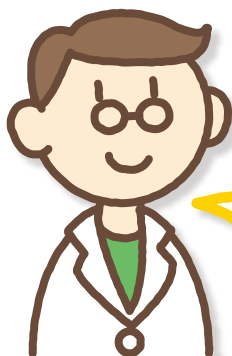
早期健全化基準の基準値は25%です。藤沢市の場合は、市債の返済額がさらに110億円程度増加しない限りは基準値以上とはなりません。全国では33団体がこの早期健全化基準以上となりました。

★25%の早期健全化基準値を家計に置き換えてみると

家や車のローン、クレジットカードで買い物をした支払いなどその年の返済額が、年収の25%以上になった場合には、借金漬けになる可能性が高いという危険信号である状態を示しています。



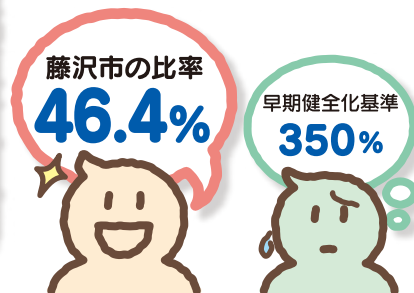
5 将来負担比率ってどんな指標なの？



将来負担比率は、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。

借入金の残高のほか、債務負担行為(※1)に基づく支出予定額や退職手当支給予定額に係る負担見込額、出資法人の損失補償債務(※2)に対する負担見込額など、市が将来負担する可能性がある実質的な負債が、現時点でどの位あるかを表しています。

● 将来負担比率



(※1) 債務負担行為って何ですか？

地方公共団体が建設工事を行ったり土地を購入する場合、数年度にわたる債務を負担する契約を結ぶ等の将来の財政支出を約束する行為。

(※2) 損失補償債務って何ですか？

法人の金融機関等からの融資に対し、債務不履行等の一定の事実が発生した場合の損失について補償負担する財政支出。

算定の内訳	H19年度の額	(単位:千円)
分子 A-B	33,641,253	
A 将来負担額	175,455,898	
ア 地方債の現在高	87,917,855	
イ 債務負担行為に基づく支出予定額	21,038,472	
ウ 公営企業債等繰入見込額	43,614,805	
エ 組合等の地方債償還に係る負担見込額	0	
オ 退職手当支給予定額に係る負担見込額	22,768,169	
カ 設立法人の負債額等負担見込額	116,597	
キ 連結実質赤字額	0	
ク 組合等の連結実質赤字額に係る負担見込額	0	
B 充当可能財源等	141,814,645	
ア 地方債の償還額等に充当可能な基金額	13,112,999	
イ 地方債の償還額等に充当可能な特定の歳入見込額	33,014,185	
ウ 地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	95,687,461	
分母 ①-②	72,454,902	
① 標準財政規模	81,023,047	
② 元利償還金等に係る基準財政需要額算入額	8,568,145	
将来負担率 A-B/①-②	46.4%	



将来負担比率の計算は、上記のとおり将来負担額の合計額から借入金の償還に充てることができる財源を控除した実質的な負債が、標準財政規模に対してどの位の比率であるかを求める計算となっています。

早期健全化基準の基準値は350%です。藤沢市の場合、将来の負債となる将来負担額がさらに2,200億円程度増加しない限りは基準値以上とはなりません。全国では5団体がこの早期健全化基準以上となりました。

★350%の早期健全化基準値を家計に置き換えてみると

家や車のローンの残高、クレジットカードの支払い残高など、これから返済していかなければならない返済総額が、年収の3.5倍以上になった場合には、今後ローン返済などに追われ家計が成り立たなくなり、経済的苦境におちいる状態にあることを示しています。



6 公営企業の指標となる資金不足比率とは？

★公営企業の経営状態の悪化の度合いを診断する指標が「資金不足比率」

自治体では、病院をはじめ水道や下水道、バス、地下鉄などの多くの公営企業を運営しています。こうした公営企業の経営状態の悪化の度合いを示す「資金不足比率」についても、毎年度、議会への報告をした上で、住民に対し公表することが財政健全化法で義務付けられています。

〈公営企業に係る特別会計の名称〉 〈資金不足比率〉

下水道事業費特別会計	—%
市民病院事業会計	—%
地方卸売市場事業費特別会計	—%

〈経営健全化基準〉

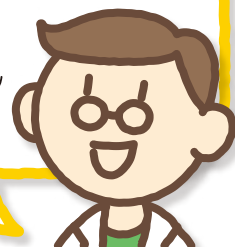


※—%は、算定の結果、「資金不足額がない」ことを表しています。

(単位:千円)

公営企業に係る特別会計の名称	(分子) 資金不足額	資金剰余額	(分母) 事業の規模
下水道事業費特別会計(法適用)	0	1,019,404	7,273,076
市民病院事業会計(法適用)	0	2,570,760	13,296,501
地方卸売市場事業費特別会計	0	0	99,662

資金不足比率の計算は、資金不足額が、事業の規模に対してどの位の比率であるかを求める計算となっています。いずれの公営企業も資金不足額はありませんが、資金不足比率は算定されませんでした。



経営が悪化しているため、健全化が必要と判断される基準値が「経営健全化基準」です。この基準値以上になると、「経営健全化計画」を議会の議決を経て策定し、経営の立て直しを行うこととなります。経営健全化基準の基準値は20%です。全国では156公営企業会計がこの経営健全化基準以上となり、資金の不足額がある公営企業会計は256会計ありました。

◆他都市との比率の比較

区分	実質公債費比率	将来負担比率
藤沢市の比率	9.6%	46.4%
県下17市の平均値	7.0%	71.4%
類似都市32市の平均値	8.3%	68.1%
全国783都市の平均値	13.5%	121.1%

※県下17市は、横浜市及び川崎市を除いた市です。
 ※類似都市32市は、総務省の財政統計上で分類されている人口規模や産業構造が類似する都市をいいます。
 ※全国783都市は、町村を除いた783市をいいます。

ナルホド!



3

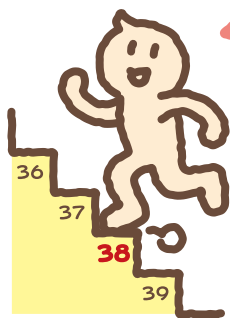
他の財政指標から ふじさわの財政状況を見てみよう

自治体の財政状況を見る財政指標の中から代表的な財政指標を取り上げて、藤沢市の財政状況を見てみましょう。下表に示した4つの財政指標は、財政基盤を見るものと財政構造を見るものの代表的なものです。

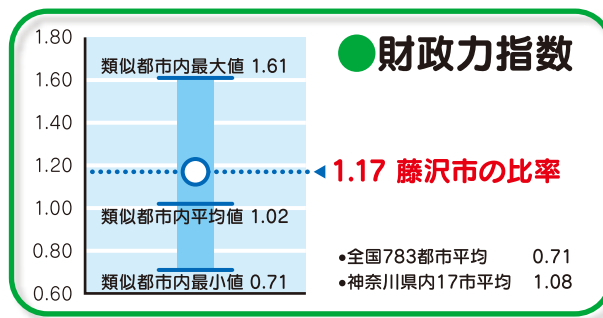


財政指標	藤沢市	順位			平均値		
		県下 17市中	類似都市 32市中	全国 783都市中	県下 17市	類似都市 32市	全国 783市
財政力指数	1.17	6	7	38	1.08	1.02	0.71
公債費比率(%)	7.6	3	6	50	10.3	11.4	15.1
自主財源比率(%)	74.4	6	7	50	71.4	68.7	57.7
経常収支比率(%)	85.0	2	3	63	91.0	91.4	92.5

※平成19年度決算に基づくもの



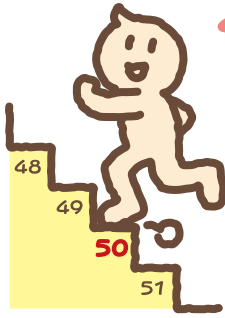
★財政力指数
1.17は全国で
第**38**位!



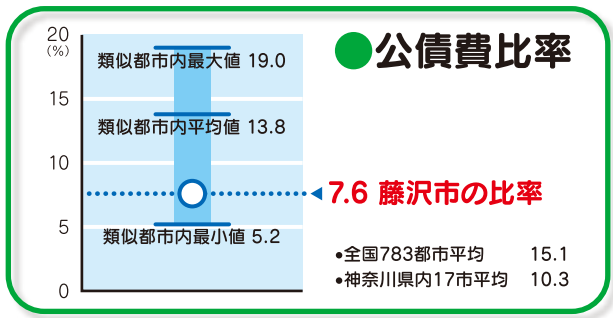
財政力指数は、標準的な行政活動を行うために必要な財源をどの程度自力で調達できるかを見る指数です。指数が大きいほど自治体の財政力が強いということになります。1.00以上であると国から普通交付税が交付されない不交付団体となります。

藤沢市の財政力指数は1.17で、全国783都市中では第38位に、県下17市では第2位にランクされます。本市はこの財政力指数が1.00以上であるため不交付団体となっています。平成20年度の不交付団体数は、全国1,788市町村のうち177市町村です。





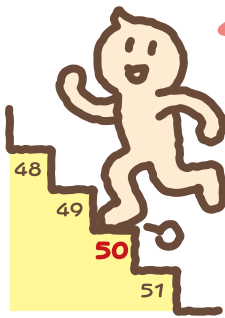
★公債費比率
7.6%は全国で
第50位です



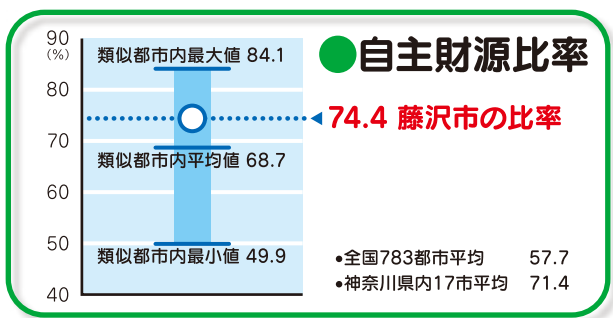
公債費比率は、借入金の返済に充てた市税などの一般財源の額が標準財政規模に対してどの位の割合になるかを表し、借入金返済の負担状況を示す指標です。一般的に健全な財政を保つためには、10%を超えないことが望ましいとされています。

藤沢市の公債費比率は7.6%で、全国783都市中では第50位に、県下17市では第3位にランクされます。

借金の状況を見る指標には、この他に実質公債費比率、公債費比率、公債費負担比率、起債制限比率、地方債現在高比率があります。



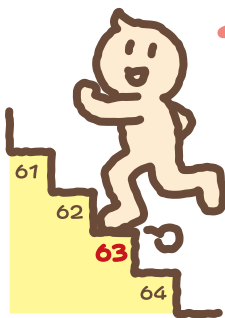
★自主財源比率
74.4%も全国で
第50位です



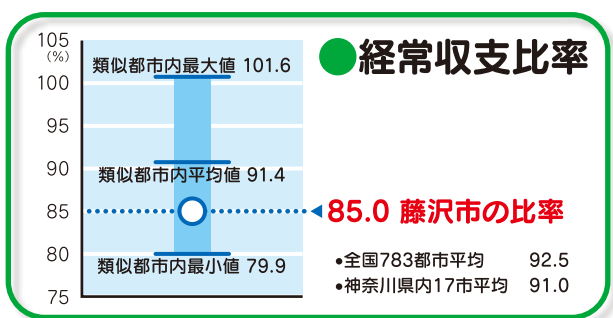
市税や使用料手数料などの自主財源が歳入全体に対してどの位の割合になるかを表し、財政の安定度や健全度を示す指標です。比率が高いほど財政基盤の安定性があります。

藤沢市の自主財源比率は74.4%で、全国783都市中では第50位に、県下17市では第6位にランクされます。

平成19年度は、市税や使用料手数料など自主財源が増加したことから、平成18年度の68.2%から74.4%に比率が上昇しました。



★財政の
硬直度を見る
経常収支比率は
85.0%で、全国
第63位



扶助費や人件費など経常的にかかる経費に対して、市税や各種交付金など経常的に市に入ってくる一般財源をどの位の割合で使っているかを表し、財政の弾力性や硬直度を見る指標です。

この比率が高いほど財源の余裕が少なくなり、政策的に使えるお金が少なくなります。

藤沢市の経常収支比率は85.0%で、全国783都市中では第63位に、県下17市では第2位にランクされます。

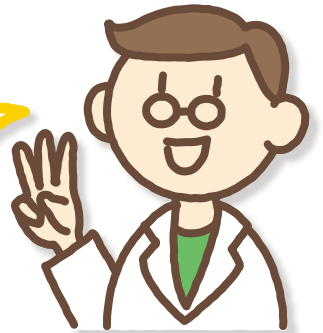
平成19年度は、扶助費や人件費など経常的にかかる経費が増加しました。また地方譲与税や地方特例交付金の減など経常的に入ってくる一般財源の額が減少したことから、平成18年度の81.9%から85.0%に比率が上昇しました。

4

平成21年度予算から ふじさわの財政状況を見てみよう

1 市のお財布はどうなっているの？

藤沢市の予算は、一般会計、特別会計、公営企業会計の3種類の会計があります。お財布で言えば3種類のお財布があって、お金の出し入れをします。



**1,148億
9,980万円**

一般会計

一番大きいお財布が「一般会計」です。

福祉・子育て・道路整備などのまちづくりに必要なお金を経理する会計です。家計に例えると生活費に使うお金の出し入れするお財布です。

平成21年度の当初予算の額は、1,148億9,980万円になっています。

次のお財布は「特別会計」です。

特定の収入があり、お金の出入りをはっきりさせるために一般会計とは別にしています。藤沢市には、「国民健康保険事業費」や「区画整理事業費」「墓園事業費」など10の特別会計があります。

**662億
6,158万円**

特別会計

- 北部第二(三地区)土地区画整理事業費 15億2,832万円
- 競輪事業費 40億7,353万円
- 墓園事業費 4億4,253万円
- 国民健康保険事業費 358億6,580万円
- 地方卸売市場事業費 1億7,528万円
- 老人保健事業費 9,567万円
- 柄沢特定土地区画整理事業費 9億8,128万円
- 湘南台駐車場事業費 1億4,790万円
- 介護保険事業費 190億3,622万円
- 後期高齢者医療事業費 39億1,505万円

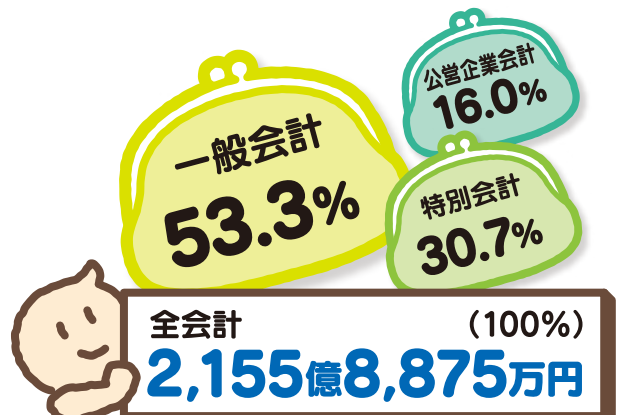
**344億
2,737万円**

公営企業会計

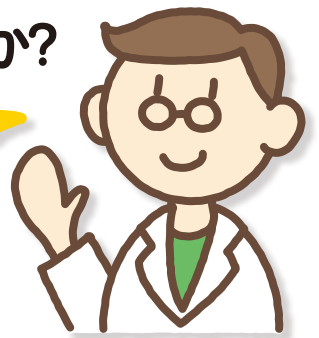
最後のお財布が「公営企業会計」です。

下水道や病院など普通の会社と同じように利用した人から料金をもらって事業を行っているお財布です。藤沢市にはこの二つの公営企業会計があります。

- 下水道事業費 185億5,685万円
- 市民病院事業 158億7,052万円



2 市の歳入(入ってくるお金)はどんな状況ですか?



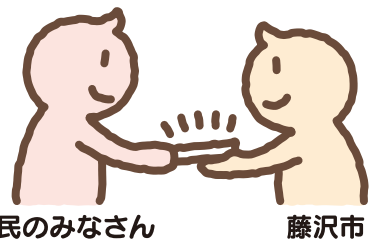
では、皆さんに一番身近で、一番お金の出入りが大きい一般会計のお財布を例に、平成21年度の歳入(入ってくるお金)がどのようになっているのか見てみましょう。



藤沢市の歳入(入ってくるお金)には、自主財源と依存財源という2種類の性格があります。

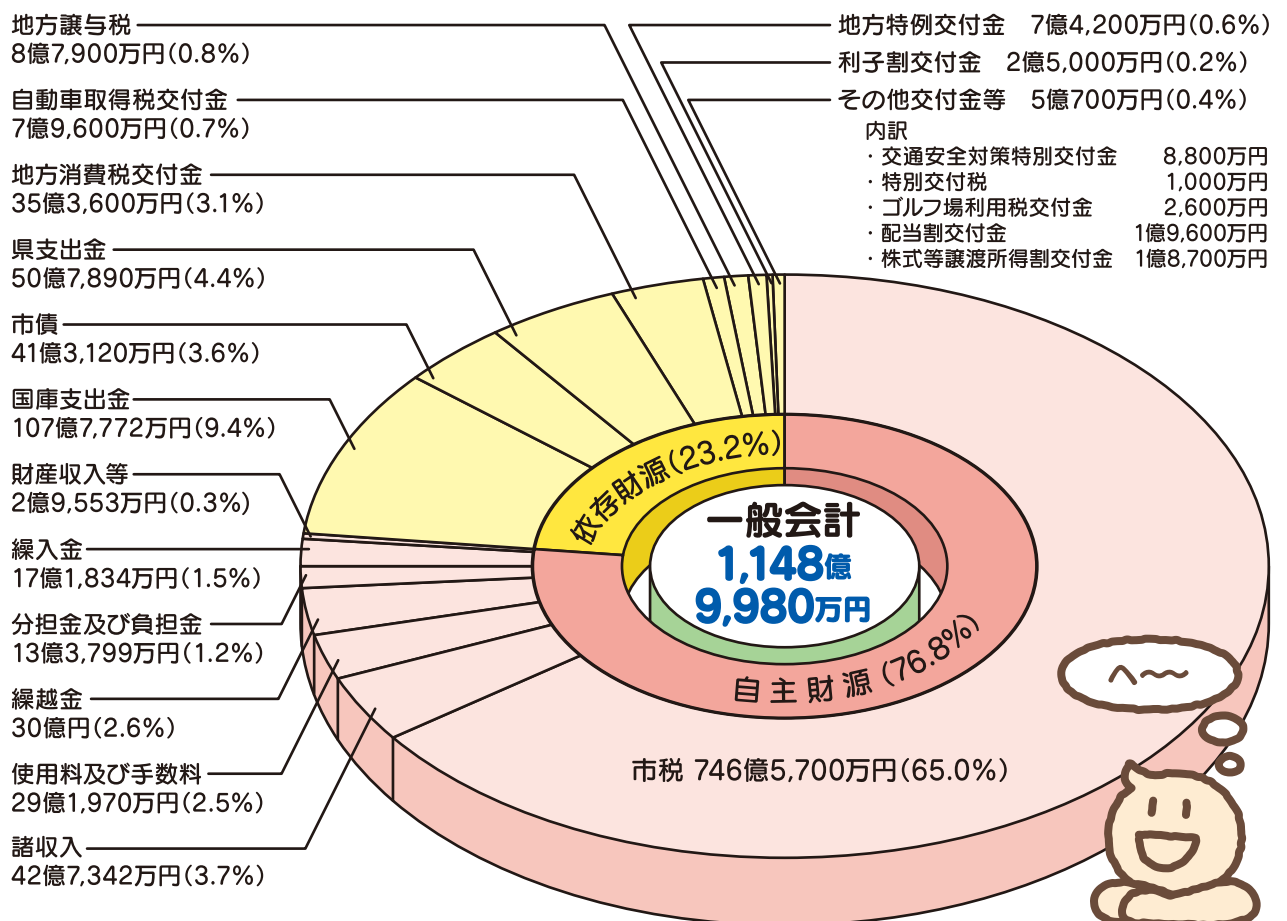
自主財源
882億
198万円

皆さんに納めていただく市税や、公民館などの施設を利用する時に納めていただく使用料、住民票や印鑑証明書を取るときにいただく手数料など、藤沢市が自主的に収入することができるお金のことを言います。



依存財源
266億
9,782万円

一方の依存財源とは、道路や施設を作るときに国からもらう国庫支出金や県支出金、同じように道路や施設を作るときに借りる市債、国や県から一定の基準でもらう交付金や譲与税がこれにあたります。依存財源は市の都合で増やしたり減らしたりできないお金です。また使い道が決められているお金も入っています。




3 市の歳出(出て行くお金)はどんな状況ですか?


入ってきたお金は、どのように使われているのでしょうか。今度は歳出(出て行くお金)について見てみましょう。

市では、道路や学校を作ったり、火災や急病に備えて消防車や救急車を持っていたり、子育てや福祉にお金を使ったり、さまざまな事業にお金を使っています。


では、目的別に何にお金を使っているのでしょうか? 簡単に説明すると次のようになります。

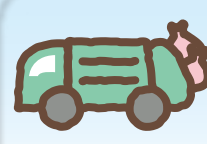
総務費
市の庁舎や市民センター、市民会館の運営や、広報の仕事、税金の仕事や住民票の仕事に使われます。防災に関するお金も総務費に含まれます。




環境保全費
交通安全や防犯対策、公害などの防止、緑地の保全に使われます。



民生費
子育てに関する仕事や保育園の運営費、小児医療、高齢者や障害者などの福祉に使われます。



衛生費
ごみを集めたり処理したりする経費や保健所の運営費、より健康になってもらうための仕事に使われます。



商工費
商店街や中小企業を応援したり、たくさんの観光客に来てもらえるように宣伝したり観光施設を管理したりする仕事に使われます。



土木費
道路や橋を整備したり、公園を作ったり管理するお金や、市営住宅を管理するのに使われます。




消防費
消防車や救急車を管理したり買ったりするお金や消防署の整備に使われます。



教育費
小学校や中学校の校舎や体育館、公民館や図書館、スポーツ施設の整備や運営に使われます。

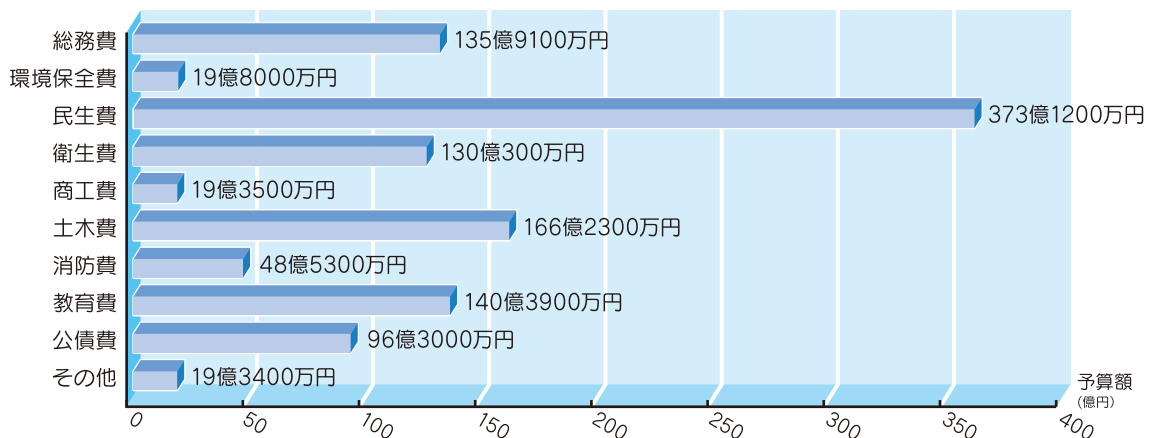


公債費
大きな施設や道路を作る時に銀行などからお金を借ります。それを返していくのに使われます。



その他
議会の運営や農業、水産業を応援する仕事、働いている人や仕事を探している人を応援する仕事に使われます。

● 目的別のお金の使い道

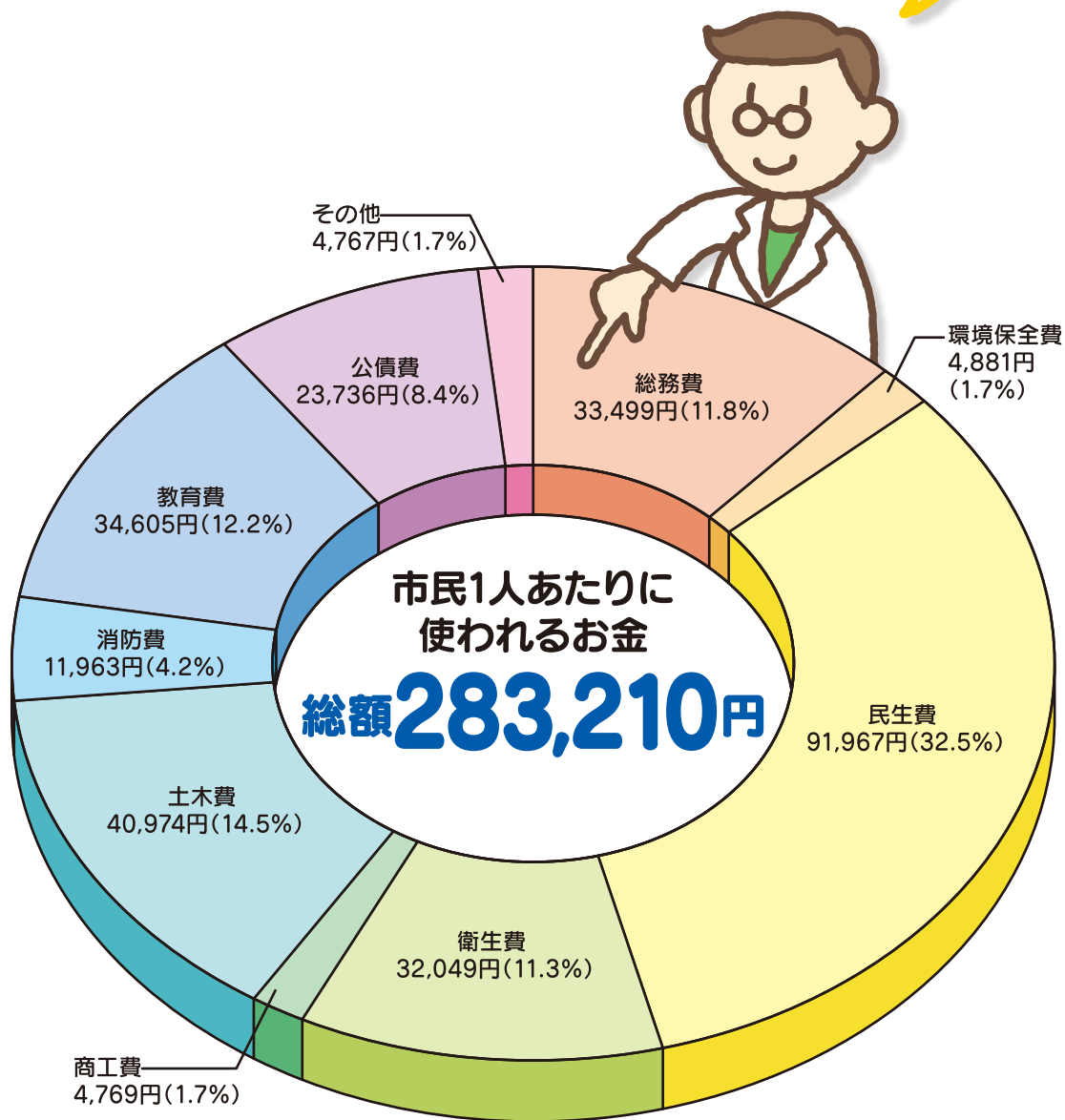


※100万円単位で四捨五入しています。

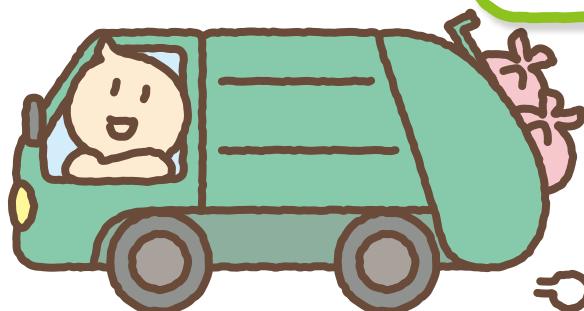
4 市民1人当たりの市民サービス額はどのくらい？

では、どのような割合で使われているのでしょうか？ 金額が大きすぎて判りづらいと思いますので市民1人当たりでいくら使われているのか見てみましょう。

平成21年1月1日の推計人口、405,705人で計算します。



ごみの処理にはどのくらいのお金が使われているのでしょうか？



1年間のごみの量	137,646トン
処理するのに使われるお金	72億1,817万円
市民1人あたり	年間17,792円 1日49円
1世帯あたり	年間42,415円 1日116円



5 家計簿に例えて見ると

藤沢市のような地方公共団体は、単式簿記で出入りするお金を管理しています。単式簿記は家計簿と同じ考え方なので、出入りするお金を家計簿に例えて見てみましょう。

家庭の家計と市の財政では、お金の使い道が違うので単純に比べられませんが、例えば藤沢市の予算を年収500万円の家計に置き換えてみると…



藤沢市の予算

こうなります。

収 入		支 出	
市 税	746億5,700万円	人件費	269億4,243万円
使用料、手数料など	135億4,498万円	扶助費	204億8,416万円
【自主財源合計】	882億 198万円	物件費	193億5,206万円
国・県支出金など	225億6,662万円	投資的経費・維持補修費	146億8,509万円
市債の発行	41億3,120万円	公債費	96億2,358万円
		繰出金・補助費など	215億4,361万円
		積立金・貸付金	22億6,887万円
収入の合計	1,148億9,980万円	支出の合計	1,148億9,980万円

家計簿に例えると…

こんな感じかな…

収 入		支 出	
お父さんの給料	324万9,000円	食 費	117万2,000円
お母さんのパート代	58万9,000円	医療費	89万1,000円
【給料等の合計】	383万8,000円	光熱水費や被服代	84万2,000円
その他臨時収入	98万2,000円	家の増築・修理、家財購入	63万9,000円
住宅ローン借入	18万円	住宅ローン返済	41万9,000円
		子どもへの仕送り	93万8,000円
		貯 金	9万9,000円
収入の合計	500万円	支出の合計	500万円

このほかにローンの残高や預貯金の残高は、どうなっているのでしょうか？

ローンの残高(市債残高) 844億4,600万円 家計では367万5,000円
 預貯金の残高は(基金残高)114億7,600万円 家計では 49万9,000円

※平成19年度一般会計の決算額をもとにしています。

収入ではお父さんやお母さんの給料で76.8%を占めています。年間の借金も多くはありませんね。

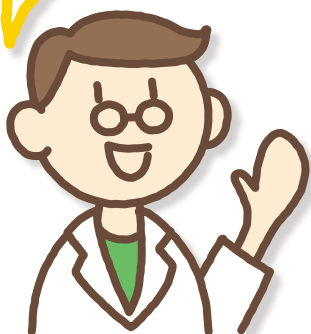
支出では、医療費やローンの返済、子どもへの仕送りなど、なかなか節約が難しい経費が大きいですね。



5

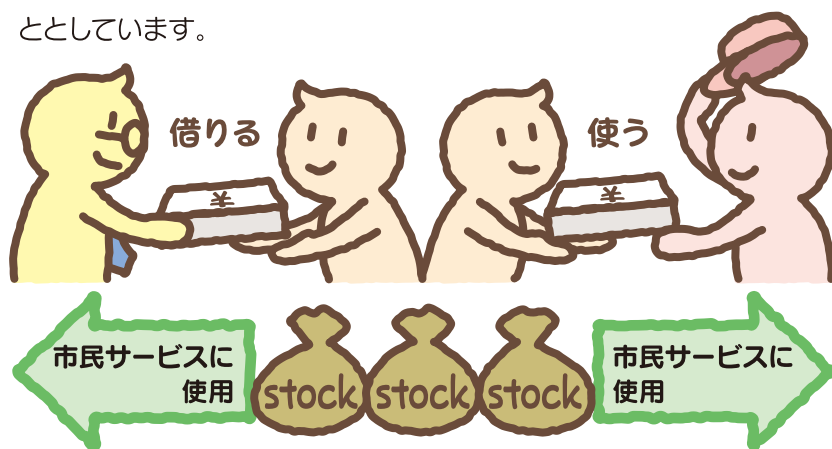
借入金の残高はどのくらいあるの？

市が借り入れた借金は、毎年どの位借り入れをしていて、年度末にはどの位の借金が残っているかを見てください。

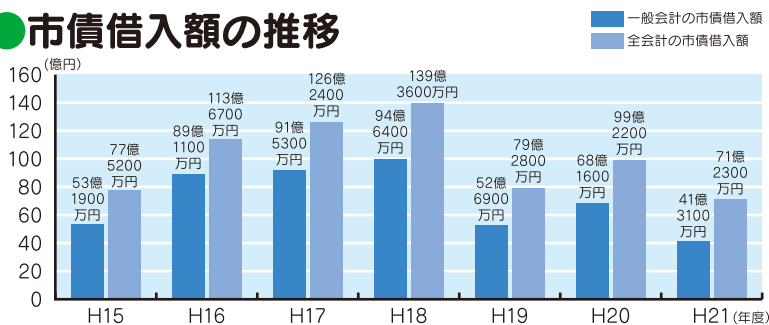


？借入金はどうして必要なの？

市の借金である市債は、原則として公共施設や道路などを整備する場合に発行します。公共施設の整備などの事業には、一時期に多額のお金を必要とするため、市債を活用してその財源の一部を手当します。すべてを市税などの収入で賄ったなら、必要な市民サービスの提供に支障をきたすこととなります。市民が長年にわたり利用する公共施設を整備する際の借入金については、現在の市民と将来の市民との間の負担の公平性を図る観点から、将来世代にもその負担をお願いすることとしています。

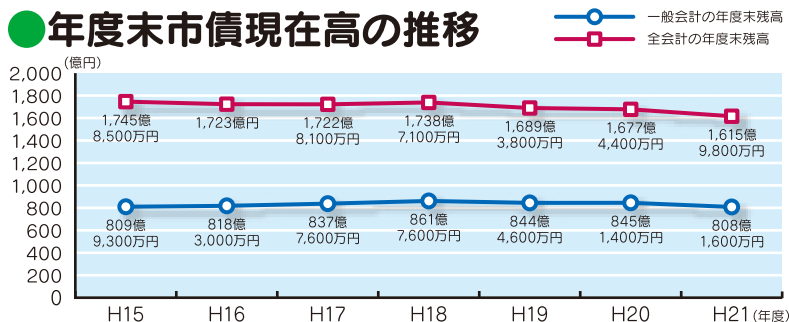


●市債借入額の推移



現在の市民と将来の市民との間の負担の公平性

●年度末市債現在高の推移



※平成20年度の額は2月補正予算後のものです。 ※平成21年度の額は当初予算額のもの。



市民1人当たりの借金はどの位？

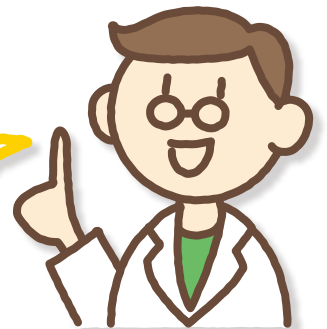
平成19年度末の市債現在高をもとにして見てみますと、市民1人当たりの借金は、一般会計では約21万1千円、全会計では約43万円という残高となります。平成21年度では市債残高はこれより減少する見込みとなっています。

6

バランスシートで見る ふじさわの財政状況

バランスシートとは、市がこれまで整備した学校・道路など公共施設の保有状況や、市が持っている現金・債権などが年度末でどのくらいあるのか、またこれらを整備するために借り入れた負債がどのくらいあるのかなどを示したものです。このバランスシートも地方公共団体の財政状況を住民にわかりやすく公表することを目的としたものの一つとなります。

資産や
負債の状況が
わかります



●平成19年度バランスシート(普通会計)



どれどれ

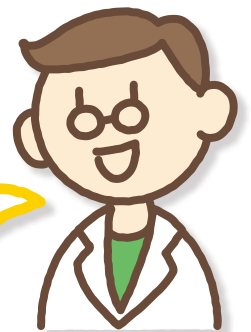
2008年3月31日現在

借 方		貸 方	
【資産の部】	5,386億9,300万円	【負債の部】	1,102億8,800万円
1. 有形固定資産	4,725億5,400万円	1. 固定負債	1,025億1,000万円
うち土地	2,404億1,900万円	(1) 地方債	797億4,200万円
2. 投資等	459億7,100万円	(2) 退職給与引当金	227億6,800万円
(1) 投資及び出資金	409億3,300万円	2. 流動負債	77億7,800万円
(2) 貸付金	5,900万円	(1) 翌年度地方債償還予定額	77億7,800万円
(3) 基金(特定目的基金)	49億7,900万円	【正味資産の部】	4,284億 500万円
3. 流動資産	201億6,800万円	1. 国・県支出金	666億4,100万円
(1) 現金・預金	150億4,900万円	2. 一般財源等	3,617億6,400万円
(2) 未収金	51億1,900万円		
資産合計	5,386億9,300万円	負債・正味資産合計	5,386億9,300万円

バランスシートから
何が読み取れるの?



借方は、平成19年度末時点での資産の内訳で、これに対して貸方は、資産に対する資金をどのように調達したかを示しています。バランスシートを分析したり、他の自治体と比較したりすることで藤沢市の財政状態を知ることができます。



流動比率は

259.3%

計算式 = 流動資産合計 ÷ 流動負債合計 × 100

流動比率は、1年以内に支払期限が到来する支払いに対して、手元資金がどれくらいあるのかを示す比率です。本市の比率は259.3%で、県内の近隣市と比較しても高い率となっており、十分な資金を有していることを示す数値となっています。

負債比率は

25.7%

計算式 = 負債合計 ÷ 正味資産合計 × 100

負債比率は、自己資金(正味資産)に対する負債の割合を見る比率で、その比率が小さいほど健全といえます。本市の比率は25.7%で、県内の近隣市と比較しても低い率となっています。

社会資本形成の
将来世代の
負担割合は

23.3%

これまでの世代の
負担割合は

90.7%

将来世代による負担割合の計算式＝

$$\text{負債合計} \div \text{有形固定資産合計} \times 100$$

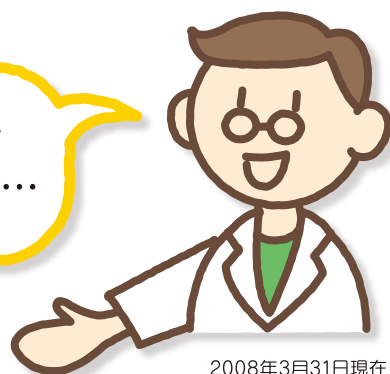
これまでの世代による負担割合の計算式＝

$$\text{正味資産合計} \div \text{有形固定資産合計} \times 100$$

社会資本形成の世代間負担比率は、施設や道路などの社会資本形成に際し、その財源として負債または自己資金がどの位の割合で投入されたかを表す比率です。将来世代による負担割合は負債による整備割合を示すもので、本市の比率23.3%は県内の近隣市と比較しても低い率です。逆にこれまでの世代による負担割合は、自己資金(正味資産)による整備割合を示すものです。

一般会計から特別会計(企業会計を含む)までの全会計を総計したものが「連結バランスシート」です。これによると市全体の資産の総額はなんと約7,729億円、また負債の総額は約2,009億円という数字になります。

全会計を
総計したら…



2008年3月31日現在

●平成19年度連結バランスシート(全会計)

借 方		貸 方	
【資産の部】	7,728億8,200万円	【負債の部】	2,008億8,300万円
1. 有形固定資産	7,321億8,700万円	1. 固定負債	1,840億9,200万円
2. 投資等	71億 600万円	2. 流動負債	167億9,100万円
3. 流動資産	335億8,900万円	【正味資産の部】	5,719億9,900万円
		1. 国・県支出金	1,512億8,400万円
		2. 一般財源等	4,207億1,500万円
資産合計	7,728億8,200万円	負債・正味資産合計	7,728億8,200万円

◆市民1人当たりのバランスシートの値を見てみると

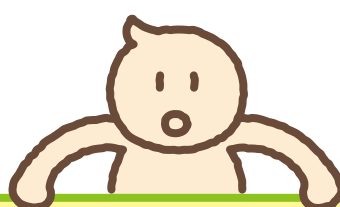
自治体により人口規模が違いますので、通常のバランスシートでは他の自治体との単純な比較が難しくなりますが、市民1人当たりで算出することにより、単純比較が可能になるとともに、バランスシートに対する理解もしやすくなります。

そこで、2008年3月31日現在の藤沢市の人口399,435人(住民基本台帳人口)をもとに市民1人当たりの値を算出してみました。



市民1人当たりの
有形固定資産

183万3千円



市民1人当たりの
負債

50万3千円

ホームページで「藤沢市の借金時計」
ご覧ください

❓「借金時計」って一体どんな時計？ 借金で買った時計なの??

自治体の借金を1秒単位などの時間単位で、借金残高がどの位変わっていくのかを動きのある数字でもって時計的に表示したものを「借金時計」といいます。

インターネットでは、「日本の借金時計」や「全国都道府県の借金時計」などを見ることができますが、全国の市町村では、この借金時計を公開している自治体はまだ少ない状況です。



藤沢市のホームページにて公開していますので、
みなさん是非一度ご覧ください！

藤沢市の市債(借金)の残高は

2009年 3月 16日 18時 43分 54秒 現在

1670億 3281万 1421円 51銭 です。

2種類の表示ができます。表示したい項目の○をクリックして選択して下さい。

- 一般会計
- 全会計＝一般会計＋特別会計＋企業会計

家計の収支にたとえると

一般会計・生活費に使うお金
特別会計・教育資金など区別して使うお金
企業会計・生活費と切り離している商売のお金

一時間あたり 約 24万 8985円 減っていきます。

一秒あたり 約 69円 減っていきます。

借金時計のこまかい内訳は[こちら](#)

※参考

アクセスは、藤沢市ホームページ>各課のご案内>財政課>借金時計

URLは<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/zaisei/page100095.shtml>

または「藤沢市の借金時計」をキーワードにして検索するとご覧になれます。

藤沢市の借金時計

検索

わかりやすい 藤沢市の財政2009

平成19年度決算と平成21年度予算のデータ使用により作成
2009年3月 発行

発行／藤沢市財務部財政課

〒251-8601 藤沢市朝日町1-1

電話 0466-25-1111(代表) 内線2302

FAX 0466-50-8405

E-mail zaisei@city.fujisawa.kanagawa.jp

再生紙を使用しています

ふじさわの
財政のこと、もっと
理解しなきゃ…

